

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
佐波川新橋地区

令和2年2月

やまぐちけん ほうふし
山口県 防府市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込				理由	改善策の方向性	
指標1	河川利用者数	人/年	8,500	9,900	5,943	確定 ● 見込み	△	あり ● なし	11,007	R1年12月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	・河川利用に対する申請数は増加し、指標を上回っており、利用者は増加したと判断できる。
指標2	河川の満足度	%	34	39	58	確定 ● 見込み	○	あり なし	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	・かわまちづくり計画が実現されたことにより、佐波川利用者の満足度が向上したと判断できる。
指標3	遊歩道と周辺道路の自転車歩行者数	人/日	408	450	334	確定 ● 見込み	△	あり ● なし	1,407	R1年11月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	・県道三田尻港徳地線の修景整備が完了し、佐波川と中心地を結ぶ回遊動線の創出され、回遊性が向上したと判断できる。

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	河川の利用の有無	%	62	/	66	確定 ● 見込み	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	・かわまちづくり計画が実現されたことで、佐波川の魅力が向上し、利用したことのある人の割合が増加した。
その他の数値指標2	イベント以外の申請利用者数	人/年	743	/	1,168	確定 ● 見込み	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	・かわまちづくり計画が実現されたことで、佐波川の魅力が向上し、日常的な利用者数が増加した。
その他の数値指標3	防府サイクリングターミナルの貸自転車数(宿泊利用者数)	人/年	158 (2,508)	/	176 (3,313)	確定 ● 見込み	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	・自転車道周辺にトイレや周遊コースを示した情報板等施設を整備したことで、サイクリングの機運も高まり回遊性が向上したことで貸自転車数が増加した。

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるため に行う方策	イベントの継続・拡充と情報発信	・最も多くの人を訪れる遊々かわフェスタの広報を実施 ・遊々かわフェスタの実施	・周辺地域の住民と一体となったイベントを開催し、河川利用者数が向上した。	イベントを継続することで、多くの利用者呼び込むことが必要
	他地区と連動した親水空間の整備	未実施	—	他地区と連動した親水空間の整備にあたり、ウォーカブルなまちを形成するための総合的な検討が必要
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	佐波川と中心市街地の回遊性の向上	・県道三田尻港徳地線の修景整備(H31年3月完成)	・周辺の動線環境を改善・拡充され、歩行者・自転車数が増加した。	中心市街地のイベントと連携し、回遊性や関連のあるイベントの開催及び情報発信が必要
	河川利用者数の向上	・(仮称)桜つつみ円筒分水工園の学習施設(水車)の完成 ・イベント等の開催や情報発信	・(仮称)桜つつみ円筒分水工園が完成したことで、公園の魅力を増進し、河川利用者数の向上が見られた。 ・イベント利用者が増加したことにより、当該エリアが認知され、日常利用者も増加した。	日常的な利用者を更に高めるために、利用者ニーズを把握しながら、ソフト・ハード施策を継続的に実施することが必要

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的な内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項